

## 令和6年度 西倉吉保育園 事業計画

事業所名	西倉吉保育園	
園長	伊藤 幸恵	
実施事業	就学前保育、乳児保育、低年齢児保育、延長保育、障がい児保育、一時保育	
開設年月日	昭和41年6月24日	
所在地	鳥取県倉吉市西倉吉町2-23	
正規職員（総合職）数	14名	
正規職員（一般職）数	1名	
準職員数	フルタイム：0名	パートタイム：1名
契約職員数	フルタイム：3名	パートタイム：4名
定員	80名	
職員配置	園長 1名 園長補佐 1名 主任保育士 1名 副主任保育士 1名 保育士 14名 調理員 3名 事務担当 1名 看護師 1名 計23名	

### 1 基本方針

本園は、児童福祉法第39条の規定に基づき保育に欠ける子どもの保育を行い、その健全な心身の発達を図ることを目的とする児童福祉施設です。

児童福祉の理念を根幹とし、児童の最善の利益を願い、すべての職員が「保育所保育指針」（平成29年厚生労働省告示第117号）に依拠して保育に臨みます。

また、保護者から信頼され、地域から必要とされる保育所運営を目指して、常に努力研鑽します。

#### 【保育方針】

あかるく のびのび たくましく

#### 【目指す子ども像】

- 健康な身体で意欲的に遊ぶ子ども
- 豊かな心を持ち、考えて行動する子ども
- 自分の思いを出し、友だちの思いも大切に作る子ども
- きまりを守り、自分のことを自分でできる子ども
- すべての人や物事に感謝する子ども
- すべての「いのち」を大切に作る子ども

### 2 運営

#### (1) 保育需要への対処

- ①乳児保育、障がい児保育、一時保育を行います。
- ②開所時間の延長保育を実施します。

## (2) 主な保育計画

- ①子ども一人ひとりの発達を理解し、適切な支援をします。
- ②「保育所保育指針」に掲げられた「幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿」を考慮した保育計画を作成し、子どもの資質・能力を育みます。
- ③0歳児から5歳児まで「食育・菜園活動」を行い、食を営む力の基礎を培います。
- ④0歳児から5歳児まで「自然保育活動」を行い、自然や木と触れ合い親しむ活動を通して、人や物を大切に作る心や命の尊さを養います。
- ⑤劇遊びや、ダンス、歌、合奏、製作、絵画等様々な「表現活動」を通して、豊かな感性と表現の育ちの基礎を育み、コミュニケーション力を培います。
- ⑥3歳以上児は年間を通して、体操教室、リトミックを行います。
- ⑦年長児は年間を通して、英語教室、お茶会を行うとともに高齢者施設、障がい者支援施設との交流を行います。
- ⑧地域の方々との交流を通して、地域を愛する心を育てます。
- ⑨特別に支援が必要な園児に対し個々の支援計画を立て、専門機関と連携を取りながら成長を支援します。

## 3 主な実施事業

### (1) 施設整備事業

①園庭ブランコ後ろフェンス新規取付	6 7 1 千円
②保護者駐車場電灯新規取付	4 5 9 千円
③玄関照明新規取替設置	3 9 1 千円
④非常用外階段及び滑り台の改修他	7 4 5 千円

### (2) 事業活動

#### ①食育・菜園活動

「食育の日」として毎月1回、以上児・未満児に食育に関する知識を分かりやすく話し、年長児を中心に「さくら食堂」として、食材を包丁で切ることや、調理の様子を見ることで、食材への興味を育みます。

0歳児から5歳児が年間を通して菜園活動を行うことで、命の大切さや食材への興味関心を高めます。

#### ②自然体験活動

地域の方々と一緒にさつまいもの苗植え、さつまいも掘り、田植え、稲刈りなどの農業体験を行います。また、「ロボ木一教室」を通して自然の大切さを学び、木とのふれあいを楽しむとともに、月に1回「のびいくデー」として園庭や園外散策で見つけた自然物にふれあいながら、様々な自然事象に興味や関心を持ち、考え、扱ったりする中で、物の性質や数量、文字などに対する感覚を豊かにし、それらを生活に取り入れていこうとする力を養います。

#### ③表現活動

リズム遊びやリトミック遊びで表現する楽しさの基礎を築きます。さらに、マーチングや合奏、劇遊びを通して、友だちと同じ目的に向かって励まし合いながらやり遂げることで、表現する楽しみを味わい、協同性や自己表現する力を養います。また、作品展を行い絵画や造形活動を通して、色彩や形などを自分なり

の表現でのびのびと楽しむとともに、劇団や音楽家の方をお招きしたり、鑑賞会に積極的に参加したりすることで、年間を通して本物に直接触れる機会を設け、感性を磨いていきます。

#### ④英語教室

英語に親しむため、毎週木曜日、年長児を対象に、外部講師による英語教室を行います。

#### ⑤体操教室

毎月1回、3歳以上児を対象に、外部講師の指導により、サーキット遊び・器械体操・組体操をすることによって、身体能力を養い、協調性を育みます。

#### ⑥オープンデー

毎月第1第3火曜日、地域の未就園児との交流を図り、保護者同士の交流の場を提供するとともに、子育てに対する相談に応じます。また、月1回、専任の講師指導のもとベビーマッサージを行います。

#### ⑦地域交流活動

地域の方々や、法人内の高齢者、障がい者施設との交流を行い、思いやりの気持ちや優しい気持ちを育て、子どもの人権意識を高めます。

#### ⑧異年齢交流活動

月1回テーマを掲げ「にこにこデー」として、異年齢と交流しながら、子どもたちが自ら遊びを選び、工夫や想像する力を伸ばします。これにより、「仲間作り」「主体的に遊ぶ」「創造する力」「対話的な学び」「健康な身体」「満足感の達成」「自尊感情の芽生え」を育み、コミュニケーション力を培っていくことを目指します。

#### ⑨親子支援事業

母子生活支援施設ブルーインターと協力しながら、地域にお住いの未就園児のご家庭等の子育ての相談に応じ、不安に寄り添いながら、必要な支援につないでいきます。

## 4 危機管理・BCPの推進

### (1) 地震、風水害等の自然災害対策及び火災などの予防・発生時の対応

①災害が発生した場合又は発生する恐れがある場合には災害対応マニュアル及びBCP（水害・震災編）に沿って対応し、人命を守ると共に、必要な業務の継続、被害の軽減に努めます。

園長を総括責任者と定め、情報収集・連絡班、避難誘導班、安全対策班を組織し、火災時の避難訓練を年5回、消火訓練を毎月行います。また、非常対策分担により、避難誘導を行うことや、災害訓練（水害・地震・雪害）を行い、有事に備えます。また訓練内容を検証し、災害対応マニュアル、BCPの見直しを実施することにより、その精度を高めていきます。

② 倉吉市防災無線、火災通報装置、AED等を活用し、防火、防災、救助体制を整えます。

③ 外部からの不審者侵入防止のための措置や訓練など、不測の事態に備えて必要な対応を図ります。

## (2) 感染症・食中毒等の予防対策及び発生時の対応

①施設の温度、湿度、換気、採光、音などの環境を常に適切な状態に保持すると共に施設内外の設備、用具等の衛生管理に努めます。

②感染症の予防に努めるため、手洗い・うがいの励行、消毒殺菌の徹底・衛生教育の徹底を図るとともに、調理室の衛生管理を行います。

③新型コロナウイルスをはじめとする感染症については、BCP（感染症編）に沿って対応し、人命を守ると共に、必要な業務の継続、被害の軽減に努めます。

④定期的に感染予防・まん延防止研修、対応訓練を実施し有事に備え、訓練後は訓練内容の検証、感染症マニュアルやBCPの見直しを実施することにより、その精度を高めていきます。

## (3) 施設内・屋外行事での事故防止対策及び事故発生時の対応

①保育中の事故防止のために、子どもの心身の状態を踏まえつつ、保育園内外の安全点検に努め、安全対策のために職員の共通理解や体制作りを図るとともに家庭や地域の諸機関の協力を得て安全指導を行います。

②0歳児～2歳児の突然死予防を、SIDS（乳幼児突然死症候群）表によりチェックし徹底します。

③遊具点検、屋内の安全・衛生点検、消防点検を行い、物品等の整理整頓及び保育用具等のメンテナンス、環境整備に努めます。

④毎月1日を交通安全指導日とし、交通安全指導に努めます。

⑤職員に対して道路交通法と関係法令を遵守し交通安全に努めるように、研修等を通じて安全教育を実施します。また、全職員に運転前後のアルコール検査を実施し、酒気帯び運転をさせないようにします。

⑥外出行事の際は、引率職員は緊急連絡簿、救急バッグ、公用携帯を必ず携帯し、不測の事態にも保育園の安全マニュアルに沿って、保育園とも連携しながら迅速に対応します。バス等使用する際には、乗降時の名簿の確認を厳重に行い、置き去り等の事故を防ぎます。

## 5 職員の資質向上と研修

保育の質の向上を図るために、職員一人ひとりが、保育実践や研修などを通じて保育の専門性などを高めるとともに、保育実践や保育の内容に関する共通理解を図り、高め合う職員集団を目指します。

### (1) 外部研修への参加

保育についての園外研修、多面的な教養を身につけるための研修会へ参加し、講習を行います。（リモート研修への参加も含む）

### (2) 法人内部研修への参加

①三園の担当年齢別研修を行います。

②三園全職員合同研修を行います。

③階層別研修、担当者研修、Web研修に参加します。

### (3) 施設内のOJT・職場研修の実施

①毎月1回全員参加の職員会、毎日のミーティングを通して、保育に対する共通理解を図ります。

②外部研修の報告会を実施するとともに、月に1回テーマを設けて勉強会を行います。

③園内公開保育を行い、保育技術の向上に努めます。

④マーチングや合奏では、職員の指導に対する技術の向上に努め、子どもとともに、音楽の楽しさや演奏する喜びを味わえるように努めます。

⑤絵画・造形活動では、職員の指導に対する技術の向上に努め、子ども達が自由にのびのびと創作することを楽しめるよう努めます。

⑥月に1~2回、クラス運営や日々の保育の振り返りなど、様々なテーマでクラス単位、未満児、以上児別などねらいごとに分かれて意見交換や勉強会を行います。

⑦園内に「不適切保育防止委員会」を設置し、主任をリーダーとして様々な職種、処遇の職員から選出された委員が中心となり、保育園で不適切な行為が行われることのないよう「人権擁護のためのセルフチェック」等を活用しながら、職員の意識向上に取り組みます。

#### (4) 職員の資格取得のための取り組み

スキルアップのために自薦・他薦により資格取得を目指す職員を、園全体で支援します。

#### (5) 職員間の日常的な連携、報告・連絡・相談・確認の徹底

毎日のミーティングで園児の様子や報告・連絡・相談事項を確認し、全職員の共通理解を徹底します。事故や、トラブル、あるいは保護者からの苦情についてもその都度迅速に話し合いを行い、全員で振り返り、園として「報告」「連絡」「相談」を行いやすい職場環境を整えます。

### 6 ガバナンスの強化

法令及び法人内諸規程に基づき事務・事業を適切に行うと共に、個人情報の保護、施設内での虐待防止及びその他法令等の違反行為防止に努めます。

### 7 SDGsの推進

SDGsがめざす「誰一人取り残さない、持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現」は、法人の基本理念につながるものです。保育場面においては、「子どもSDGs」などを活用し園児の理解促進を図り、掲げられている17の目標のうち以下の目標について、年間通して子どもたちと一緒に具体的に計画、実践していきます。

#### (1) 目標 2 飢餓をゼロに

残食調べ、食育活動通じて食材の大切さを考えていきます。

#### (2) 目標 4 質の高い教育をみんなに

常に新しい知識、スキルの獲得に努め、質の高い保育環境を構築します。

#### (3) 目標 10 人や国の不平等をなくそう

多様性について理解を深め、日常に潜んでいる不平等に気づきなくしていくよう努めます。

(4) 目標1 2つくる責任つかう責任

製作や表現活動時の材料の無駄をなくすよう工夫をし、電気、水道、コピー用紙等の節約に努めます。

8 職員の健康維持・増進

- (1) 心身の疲労を蓄積させないよう、休暇取得の推進等により疲労回復に努めます。
- (2) 年1回の健康診断での指導事項については、改善に向けて受診を勧奨し、早期発見、早期治療に努めます。また、心身の不調が見られるときは早期対応の徹底に努めます。
- (3) 労働災害が起きないように、保育室・事務室等の整理整頓に努めます。
- (4) 良好な人間関係を作る等、身近な職場環境の改善等を行い、ストレス要因の軽減・除去に努め、職員交流会等を通して、親睦を深めます。
- (5) 腰痛体操や、ストレッチのやり方を知らせ、休憩時間等に継続して気軽に取り組めるよう努めます。

9 各種団体との連携・地域交流及び地域貢献

(1) 小学校との連携

- ①保小（保育園・小学校）連絡会、小学校参観日・発表会への参加、西中学校区同和教育研究協議会への参加、幼児教育研究会への参加、小鴨小学校での読み聞かせ等を行い、小学校との連携を図ります。
- ②年3回年長児と小学生の交流を行い、就学への期待を高めます。

(2) 専門機関との連携

支援の必要な子に対して相談・指導を行うため、鳥取県立中部療育園、発達障がい者支援センター「エール」、倉吉市子ども家庭課、倉吉児童相談所、医師との連携を図ります。

(3) 地域交流（※区分コード表1参照）

- ①小鴨地区文化祭等の地域行事に積極的に参加します。(C)
- ②ちまき作り・創立記念日・伝承遊び・菜園活動・ひまわり栽培・もちつきを通じて、民生児童委員との交流を図ります。(B)
- ③「コスモスプロジェクト」として、コスモスの種から苗を育て、地域の方や保護者に配り、一緒にコスモスを咲かせることで地域とのつながりを広めます。(B)
- ④福祉の里夏まつり、福祉の里文化祭に参加します。(A)
- ⑤部落解放文化祭に作品を出展します。(C)

(4) 園だよりの発行・配布

発行回数：1回/月

配布先：保護者、小学校、地区コミュニティセンター、地区民生児童委員

10 年間行事計画

別紙のとおり

月	行 事		職員研修			安 全・安 心	施設整備・点検	
	施設内	施設外	施設会議	外部主催会議	法人・職場研修			外部主催研修
4月	入園式、家庭訪問 こいのぼり掲揚:D		職員会 保護者会総会 保護者会三役会・役員会 保育始め式	倉吉市公私立園長会 倉吉市給食委員会 西中校区同和教育研究会	法人新任職員研修		交通安全指導 災害訓練、消火訓練 身体測定 細菌検査(調理・乳児・管理職)	管理場所点検(月末) 遊具点検(隔週) 消防用設備自主点検
5月	民生児童委員との交流:B (野菜苗植え) 相撲大会:D 親子会(親子遠足):D	高齢者施設との交流:C (回数については、施設と相談)	職員会	倉吉市公私立園長会 倉吉市給食委員会 鳥取県子ども家庭育み協会代議員会	ケース研究会 園内公開保育	鳥取県保育所施設長研修会 乳児保育研修会 保育所職員等研修会	交通安全指導 災害訓練、消火訓練 身体測定・内科検診 細菌検査(調理・乳児・管理職)	管理場所点検(月末) 遊具点検((隔週) 消防用設備自主点検
6月	ちまき作り:B 保育参観日(以上児):D 小遠足:D プール開き:D	民生児童委員との交流:C (田植え) 高齢者施設との交流:C	職員会 保護者会役員会	倉吉市公私立園長会 倉吉市給食委員会 倉吉市社会福祉施設連絡協議会 小鴨小学校地域学校委員会 西中校区同和教育研究会 中部防火委員会		主任保育士研修会 育み協会食育研修会 育み協会初任・初級研修会 保小連携の会	交通安全指導 災害訓練、消火訓練 身体測定・尿検査・歯科検診 不審者対応訓練 細菌検査(調理・乳児・管理職)	管理場所点検(月末) 遊具点検((隔週) 奉仕作業(保護者会) 消防用設備自主点検
7月	創立記念日 七夕まつり:D なつまつりごっこ:D 保育参観日(未満児):D		職員会	倉吉市公私立園長会 倉吉市給食委員会 中部地区乳幼児保健協議会	ケース研究会 園内公開保育 三園合同研修会	幼稚園・保育所合同研修会 キャリアアップ研修(第1期) 中部地区乳幼児保健協議会	交通安全指導 災害訓練、消火訓練 身体測定 細菌検査(調理・乳児・管理職)	管理場所点検(月末) 遊具点検((隔週) 消防用設備自主点検
8月	プール納め:D お誕生会:D		職員会 保護者会役員会	倉吉市公私立園長会 倉吉市給食委員会		鳥取県保育所施設長研修会 部落解放倉吉市集会 育み協会食育研修会 育み協会障がい児研修会	交通安全指導・身体測定 災害訓練、消火訓練 細菌検査(調理・乳児・管理職)	管理場所点検(月末) 遊具点検((隔週) 消防用設備自主点検 消防設備点検
9月	小遠足:D リユースマーケット:D (SDGs)	福祉の里まつり:A 高齢者施設との交流:C	職員会	倉吉市公私立園長会 倉吉市給食委員会	園内公開保育 三園合同研修会	キャリアアップ研修(第2期)	交通安全指導 災害訓練、消火訓練 身体測定 細菌検査(調理・乳児・管理職)	管理場所点検(月末) 遊具点検((隔週) 奉仕作業(保護者会) 消防用設備自主点検
10月	小遠足:D 秋季大運動会:D 民生児童委員との交流:B (稲刈り、芋ほり)	福祉の里文化祭:A 小鴨地区文化祭作品出展 小学校学習発表会鑑賞	職員会	倉吉市公私立園長会 倉吉市給食委員会 小鴨小学校地域学校委員会	ケース研究会 園内公開保育		交通安全指導 災害訓練、消火訓練 身体測定・内科検診 細菌検査(調理・乳児・管理職)	管理場所点検(月末) 遊具点検((隔週) 消防用設備自主点検
11月	民生児童委員との交流:B (もちつき) 保育参加日(未満児):D	高齢者施設との交流:C	職員会	倉吉市公私立園長会 倉吉市給食委員会 西中校区同和教育研究協議会運営委員会	園内公開保育 三園合同研修会	育み協会乳児研修会	交通安全指導 総合災害訓練 身体測定 細菌検査(調理・乳児・管理職)	管理場所点検(月末) 遊具点検((隔週) 消防用設備自主点検
12月	遊戯会:D クリスマス会:B 異文化交流:B		職員会 保育・事務納め式	倉吉市公私立園長会 倉吉市給食委員会 小鴨小学校地域学校委員会	ケース研究会		交通安全指導 災害訓練、消火訓練 身体測定 細菌検査(調理・乳児・管理職)	管理場所点検(月末) 遊具点検((隔週) 消防用設備自主点検
1月	民生児童委員との交流:B (正月あそび) 作品展(全クラス) お誕生会:D	解放文化祭作品出展 福祉の里とんど祭り:C	保育・事務始め式 職員会 保護者会役員会	倉吉市公私立園長会 倉吉市給食委員会	園内公開保育	育み協会発達支援研修会 倉吉市発達支援研修会 鳥取県保育推進研究会	交通安全指導 災害訓練、消火訓練 身体測定 細菌検査(調理・乳児・管理職)	管理場所点検(月末) 遊具点検(毎週) 消防用設備自主点検
2月	節分集会:D ひなまつり作品展:D (全クラス)	高齢者施設との交流:C	職員会	倉吉市公私立園長会 倉吉市給食委員会 西中校区同和教育研究会 小鴨小学校地域学校委員会	ケース研究会	中部地区乳幼児保健協議会 幼児教育保育研究会	交通安全指導・身体測定 災害訓練、消火訓練 細菌検査(調理・乳児・管理職)	管理場所点検(月末) 遊具点検((隔週) 消防用設備自主点検
3月	卒園茶会:D お別れ遠足:D リユースマーケット:D (SDGs) 卒園式:D	高齢者施設との交流:C	職員会 保護者会役員会 保護者会総会	倉吉市公私立園長会 倉吉市給食委員会 移行支援会議 小学校連絡会・引継ぎ会	ケース研究会	保小連携の会	交通安全指導 災害訓練、消火訓練 身体測定 細菌検査(調理・乳児・管理職)	管理場所点検(月末) 消防用設備自主点検 遊具点検((隔週) 奉仕作業(保護者会)

※年長児は、毎月1回のお茶会を行う。

※年間を通して、年長児が英語教室、ちゃれきんぐ(運動遊び)を行う。

※毎月、各クラスが食育活動を取り入れ、食べ物に関心を持てるようにする。

※毎月2回火曜日にオープンデーを行う。